

テーマ「夏期の高温への適応策を考える」

1 目的

丹後地域の自然・社会条件に応じた地域農業の課題解決に向け取り組んでいる丹後農業研究所の試験研究と丹後農業改良普及センター活動の成果について、生産者や農業関係者を対象に報告会を共同で開催する。

2 開催日時

令和7年2月26日(水)13:30～16:00

3 開催場所

京都府農林水産技術センター 丹後農業研究所（京丹後市弥栄町黒部 488）

4 主催

京都府農林水産技術センター 丹後農業研究所
京都府丹後広域振興局 丹後農業改良普及センター

5 内容

(1) 開会あいさつ 丹後農業研究所長

(2) 試験研究成績・活動報告

○R5年産R6年産のコシヒカリを振り返る～作況調査から～	13:40～14:00
丹後農業研究所	一箭翼
○‘コシヒカリ’を遅植えし登熟向上効果確認	14:00～14:20
丹後農業改良普及センター	寺田裕信
○‘京式部’の遅植え栽培	14:20～14:35
丹後農業研究所	能勢桃代
○黒大豆えだまめの増収技術の検討	14:50～15:05
～硫酸マグネシウム肥料を施用してみた～	丹後農業改良普及センター
○小ギクにおける高温下での適期出荷に向けた取り組み	15:05～15:20
丹後農業改良普及センター	元村真歩
○新しいブドウ品種の丹後地域における栽培特性	15:20～15:35
丹後農業研究所	吉川創
○開発農地におけるカンショ栽培	15:35～15:50
～灌水と生理障害「シロタ」の関係に関する考察～	丹後農業研究所
	城田浩治

(3) 閉会あいさつ 丹後農業改良普及センター所長

6 その他

気象警報によって中止とする場合は、丹後農業研究所のホームページでお知らせします。

丹後農業研究所HP <https://www.pref.kyoto.jp/tango-noken/>